



2022年6月27日

株式会社 阿波銀行

小松設備株式会社の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、小松設備株式会社（代表取締役 小松 聡、本社：徳島県徳島市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	小松設備株式会社
所在地	徳島県徳島市川内町大松 230 番地 5
代表者	小松 聡
業種	管工事業
設立	2004年11月11日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2022年6月27日



## 小松設備株式会社 代表取締役 小松 聡

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	職場の安全衛生の向上	労働災害の防止のために、社員一人一人へ安全衛生に関する様々な機会を提供することに努めます。	①(1)安全衛生に関する研修の実施 (2)現場周辺の安全衛生パトロールの実施	
			②(1)年6回の研修実施 (2)各現場ごとの安全衛生パトロール実施率100%	
環境・経済	製品・サービスの向上	提供するサービスの品質向上のための社内体制を整備し、お客さま・地域から信頼される企業を目指します。	①品質・安全性に関する研修の実施	
			②同業者や取引先でも苦情が発生した場合には社内研修を実施し、同様の事象を未然に防止	
社会	不正競争行為の禁止	従業員全員が、不正競争行為について理解をし、該当する行為が行われないように防止活動に努めます。	①(1)規程・方針に製品データの偽装・改ざん、技術の盗用等を禁止する旨を定める (2)内部監査、品質管理の所轄部署の設置及び実施 (3)不正競争行為に関する研修の実施	
			②(1)データ偽装・改ざん製品不使用率100% (2)2023年までに工場長を任命 (3)四半期ごとに1回以上研修実施	
環境・社会・経済	災害・事故・事業リスクの未然防止	災害や事故等の有事においても、事業を復旧・継続するため、対応し得る万全の準備を行います。	①(1)食糧・飲料水の備蓄 (2)防災訓練の実施	
			②(1)常時全従業員10日分の備蓄 (2)年3回実施	

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。